

総務教育環境委員会記録

総務教育環境委員会

委員長 河村 龍男

- 1 日 時 令和8年2月19日(木) 10時40分開会、13時14分閉会
教育委員会、政策企画部、環境市民部、総務部・消防担当部
- 2 場 所 光市議会第1委員会室
- 3 出席委員 河村 龍男、仲小路 悦男、中村 譲、中本 和行、仲山 哲男、
林 節子、藤川 みゆき、森戸 芳史、早稲田 真弓
- 4 事務局職員 山本 大輔、起本 一生
- 5 説明員 吉本副市長
- 【教育委員会】 伊藤教育長、小山教育部長、加川教育部次長兼教育総務課長、吉永ひかり学園推進課長、岩政学校教育課長、田中学校教育課主幹、宮本部活動改革推進室長、久山文化・社会教育課長兼人権教育課長、三好スポーツ推進課長、大濱図書館長、高橋学校給食センター所長
- 【政策企画部】 岡村政策企画部長、山門財政課長兼行政経営室長、坪根企画調整課長兼秘書室長、松岡情報・DX推進課長、岩崎税務課長、大隅収納対策課長、守田会計管理者、高木会計課長
- 【環境市民部】 讚井環境市民部長、藤井市民課長、周田環境政策課長、山田環境事業課長兼深山浄苑長、山根生活安全課長、原田市民課戸籍担当課長、村上人権推進課長兼ふれあいセンター所長、国広地域づくり推進課長兼地域づくり支援センター所長
- 【総務部・消防担当部】 山岡総務部長、赤星消防担当部長兼次長、和久総務課長、山近人材育成・女性活躍推進室長、海老本防災危機管理課長、秦消防担当課長、山口入札監理課長、中村監査委員事務局長、園田選挙管理委員会事務局長、森次大和支所長兼大和支所住民福祉課長、国光統括出張所長兼室積出張所長、福田浅江出張所長、奥田周防出張所長
- 6 議事の経過概要 別紙のとおり
- 7 その他(傍聴) 報道1社

1 教育委員会関係分

(1) 付託事件審査

①議案第23号 令和7年度光市一般会計補正予算（第7号）〔所管分〕

説 明：加川教育部次長兼教育総務課長 ～別紙

質 疑：なし

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」

・・・・・・・・・・・・・・・・・・休 憩・・・・・・・・・・・・・・・・

2 政策企画部関係分

(1) 付託事件審査

①議案第23号 令和7年度光市一般会計補正予算（第7号）〔所管分〕

説 明：山門財政課長兼行政経営室長 ～別紙

質 疑

○仲小路委員

それでは、先ほど説明がありました24ページのところですが、電算システム管理事業で3項目、行政情報化機器システム保守委託料、共同利用型クラウドシステム使用料、行政情報化機器システム賃借料が国の状況で変わるということですが、これは単純に減額でしょうか。それとも別の形で、今後、支出がある予定でしょうか。

○松岡情報・DX推進課長

電算システム管理事業の減額につきましては、このままの減額となっております。ほかの支出というのはございません。

以上でございます。

○仲小路委員

形を変えて、今後、支出になるという予定はないのでしょうか。

○松岡情報・DX推進課長

形を変えての支出というのは、今後ございません。

以上でございます。

○仲小路委員

分かりました。完全に減額ということで了解いたしました。

それから、10ページの歳入で固定資産税の増額ですけれども、これは設備投資による増額とお聞きしましたけれども、個人の固定資産の分はない、ということよろしいでしょうか。

○岩崎税務課長

固定資産税の増額についてのお尋ねでございますが、個人の増額ではございません。

以上でございます。

○仲小路委員

分かりました。ありがとうございます。

以上です。

○早稲田委員

それでは、24ページの電算システム管理事業について、もう少しお尋ねしたいことがあります。国の仕様変更と言われたかと思うんですけど、仕様変更の主なものについてお示してください。

○松岡情報・DX推進課長

こちらの国の仕様の変更でございますが、地方公共団体情報システムの標準化に関する法律が2021年に成立、施行され、地方公共団体における事務の処理の内容の共通性、住民の利便性の向上、地方行政運営の効率化の観点から、標準化の対象となる20事務の基幹情報システムの仕様の変更になっております。

以上でございます。

○早稲田委員

ちょっと細かい専門的なことは分かりませんが、それは仕様変更に基づいてプロポーザルを行った結果、減額に結びついたという考えでよろしいでしょうか。

○松岡情報・DX推進課長

こちらの減額理由につきましてはプロポーザルではございません。当初から契約しております随意契約のものにつきまして再見積りを行った結果、減額となったものでございます。

以上でございます。

○早稲田委員

理解しました。

今度は歳入をお伺いしたいと思いますが、12ページの新しい地方経済・生活環境創生交付金のところで通話音声の実績というようなことが言われたんですけども、これは見込みより実績がかなり下回ったというような結果になるのでしょうか。お尋ねします。

○松岡情報・DX推進課長

こちらの通話音声テキスト化モニタリングシステム事業につきましては、所管が福祉総務課になりますのでお答えしかねます。

以上でございます。

○早稲田委員

失礼しました。分かりました。

以上です。

○藤川委員

先ほど議場で他の議員から質問があったと思うんですけども、18ページの土地売払

収入のところでお尋ねいたします。

主な売払いの土地としましてはテクノキャンパスと大和支所の説明がありましたけれども、その中で周辺土地価格と比較して算定されたということなんですが、周辺土地の価格を算定されたときの価格を教えてくださいたいんですが。

○山門財政課長兼行政経営室長

周辺価格を参考にした金額でございますが、今現在、こちらに手持ちの資料がございませんので、すみませんが金額をお答えすることはできません。

以上でございます。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 休 憩・・・・・・・・・・・・・・・・

○岡村政策企画部長

基になった土地ということでございますけれども、大和支所の跡地の算定に当たりましては県の地価調査のポイントになりますけれども、所在で申しますと大字岩田字林当2483—6の宅地を基にしているということでございます。

以上でございます。

○藤川委員

ありがとうございます。テクノキャンパスのほうはいかがでしょう。

○岡村政策企画部長

テクノキャンパスについては不動産鑑定を取った上でやっているわけですがけれども、そこについては申し訳ございません、こちらではその鑑定の詳細については把握しておりません。

以上でございます。

○藤川委員

承知しました。不動産鑑定を参考にされてということで光市が判断されたと思うんですけども、それを見られて光市が適正と判断されたということでよろしいですか。

○岡村政策企画部長

鑑定を基に財産価格審議会を経て有識者の意見も踏まえた上で妥当と、適正ということで判断をしたものでございます。

○藤川委員

今、おっしゃったのは不動産算定審議会でしたか。

○委員長

財産価格審議会。

○藤川委員

その審議会のメンバー構成というのは、どういった方がいらっしゃるのでしょうか。

○岡村政策企画部長

まず副市長が会長でございまして、そのほか有識者ということで金融機関にお勤めの方、それから税理士、司法書士、土地家屋調査士といった職種の方でございます。

以上でございます。

○藤川委員

ありがとうございました。

では、先ほど議場でもお伺いしたんですが、数字のところでは売却価格と平米単価をもう一度、テクノキャンパスと大和の説明をお願いいたします。

○岡村政策企画部長

まず大和支所跡地でございますけれども、土地の面積としては 378.78m^2 、売払い価格は757万5,600円、平米で申しますと平米2万円です。それからテクノキャンパスの土地でございますけれども、面積としては $1,706.65\text{m}^2$ 、価格が1,398万円、平米当たりで申しますと8,192円。それから建物についてですけれども、テクノキャンパスの建物は面積が 777.15m^2 、価格が528万円、平米で申しますと6,795円ということでございます。

○藤川委員

ありがとうございました。

この鑑定した業者というのをお聞きする場合は、所管が違うということの認識でよろしいですか。

○岡村政策企画部長

実際に鑑定を取ったのは経済部となりますので、そちらのほうの範疇になります。

○藤川委員

ありがとうございました。

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」

・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 休 憩 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・

3 環境市民部関係分

(1) 付託事件審査

①議案第23号 令和7年度光市一般会計補正予算（第7号）〔所管分〕

説 明：周田環境政策課長 ～別紙

質 疑

○仲小路委員

それでは、24ページですけれども、コミュニティセンター管理事業、コミュニティセンター館長報酬の10万9,000円の減額ですけれども、退任のコミュニティセンター、それから退任の期間と現在どうなっているかについてお示してください。

○国広地域づくり推進課長兼地域づくり支援センター所長

館長の退任でございますが、コミュニティセンターでいきますと塩田コミュニティセンターの館長が健康上の理由により2か月不在になった期間がございました。現在は新しい館長が地区で活動している状況でございます。

以上です。

○仲小路委員

状況は分かりました。では、大丈夫ということで了解しました。

○早稲田委員

24ページのコミュニティセンター運営事業で館長の視察がなし、ということでお伺いしましたけれども、なしになった理由が分かりましたらお願いします。

○国広地域づくり推進課長兼地域づくり支援センター所長

館長の視察の研修につきましては、館長会議を定期的に全館長に集まっていたいただいて会議を行っておるんですけれども、会議の中で視察の時期や視察の対象地について話し合っていたいただいて、今回はそういったものの該当がなかったということで、今年度の視察については見送ろうという決断が館長の会議の中でされたことが大きな要因でございます。

以上です。

○早稲田委員

例年であればどういったところに視察に行かれるのか。例をお願いします。

○国広地域づくり推進課長兼地域づくり支援センター所長

これまで行ったところというのは、今、資料を持っていないんですけれども、今回、挙げたものは防災の関係で岡山県とか愛媛県とか、そういったところが挙がっては

ったんですけれども、やっぱり各コミュニティ協議会、コミュニティセンターにおいて行事なんかいろいろと重複したりとかするので、どうしても日程も合わないというところもありましたので、今後においては、いろいろなコミュニティセンターの課題、問題点といったものをほかの地区で解決されたようなところがあれば、そういったところに出向いて視察をしようというような議論がなされたところでございます。

以上です。

○早稲田委員

分かりました。皆さん行事で忙しいからなかなかスケジュールを合わせるの難しいと思いますけれども、機会があれば勉強していただければと思います。

もう1点質問いたします。

同じ24ページの交通安全指導員報酬の減額についてですけれども、人数の変更ということでしたが、何人が何人になったのかというのと、その人数が減っている理由についてお示してください。

○山根生活安全課長

交通安全指導員の関係でございますが、23名で予算計上しておりましたが実績として17名となっております。6名の差異がございますけれども、このうち4名は大和地区においてスクールバスの運行開始をされたことから配置減となっておりますもの、あと2名は浅江地区で令和6年10月をもって体調不良により退任をされたんですが、その後、後任の選任が難しいものでございます。

以上でございます。

○早稲田委員

大和地区のスクールバスのところは理解しまして、今後、高齢の方が担当していらっしゃるってなかなか次の方が見つからないという問題がいろんなところで発生してくると思うんですけれども、大切な業務であると思いますので何とか見つけるように頑張りたいと思います。

以上です。

○仲山委員

ちょっと1点だけ確認をさせてもらえればと思います。

し尿等受入施設の遅延があつて債務負担行為の期間や限度額なんかを書き換えたりとかということになっていきますけれども、現時点の工事の進捗に対する見込みをお伺いしておきたいと思います。

○山田環境事業課長兼深山浄苑長

日本下水道事業団に委託して整備を行っております、し尿等受入施設の建設工事の進捗ですけれども、現在、土木工事と建築工事につきましては施工業者が決定した状況で

す。電気機械工事につきましては、現在公告を行っているところでございます。

現時点で決まっている施工業者が先の2工事分で、残り半分の工事がまだ未定の状態ですので、協定金額がどうなるかというのは未定でございますが、今の時点で協定金額が増加するという事にはなっていない状況でございます。

以上でございます。

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」

②議案第24号 令和7年度光市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

説 明：藤井市民課長 ～別紙

・・・・・・・・・・・・・・・・・・休 憩・・・・・・・・・・・・・・・・

質 疑：なし

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」

③議案第26号 令和7年度光市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

説 明：藤井市民課長 ～別紙

質 疑：なし

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」

・・・・・・・・・・・・・・・・・・休 憩・・・・・・・・・・・・・・・・

4 総務部・消防担当部関係分

(1) 付託事件審査

①議案第23号 令和7年度光市一般会計補正予算（第7号）〔所管分〕

説 明：和久総務課長、秦消防担当課長 ～別紙

質 疑

○仲小路委員

それでは、22ページですけれども、先ほどありました庁舎管理事業、光熱水費が300万円の減となっておりますけれども、これは電気の使用量が減ったとお聞きしましたけれども、もし分かれば幾らの使用量の予定が幾らになったかというのは分かりますか。

○和久総務課長

電気の使用量につきましては前年同時期との比較となりますので、4月から翌年1月の10か月間で比較をした数字で御説明いたしますと、昨年度と比較し2万4,382kWhの減少となっております。

以上です。

○仲小路委員

分かりました。値上げ分もさらにそれ以上に下回ったということで分かりました。

以上です。

○仲山委員

同じく22ページのところなんですけれども、人事管理費のところの職員退職手当は先ほど10名分という話がございました。もう少し詳しくお伺いできればと思います。

○和久総務課長

退職予定者10名のうち定年前の早期退職者が3名、それ以外の自己都合などによる退職者が7名となっております。

以上です。

討 論：なし

採 決：全会一致「可決すべきもの」